



2025年3月4日

各 位

会社名 株式会社 内田洋行
代表者名 代表取締役社長 大久保 昇
(コード番号 8057 東証プライム市場)
問合せ先 取締役常務執行役員
財務グループ 統括
林 敏 寿
(TEL. 03-3555-4066)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年9月3日に公表いたしました2025年7月期通期の業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 2025年7月期通期業績予想数値の修正

(2024年7月21日～2025年7月20日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	300,000	10,000	10,800	7,200	730円82銭
今回修正予想 (B)	307,000	10,500	11,300	7,500	761円27銭
増減額 (B-A)	7,000	500	500	300	—
増減率 (%)	2.3%	5.0%	4.6%	4.2%	—
ご参考 前期実績 (2024年7月期)	277,940	9,345	10,135	6,996	710円86銭

(2) 業績予想修正の理由

当期(2025年7月期通期)の上半期は、第1四半期と第2四半期での四半期ごとの業績は、期初の想定通り需要の時期の変化により前年対比で大きく変動しましたが、民需を中心に好調に進捗した結果、期初の想定をやや上回ることができました。

下半期では、オフィス関連事業セグメントでは、需要が好調であった昨年下半年期の水準を維持するものと見込みます。また情報セグメントは大手企業向けライセンス事業やIT関連が引き続き堅調であります。一方公共セグメントにおいては、自治体の標準化案件が開始することなどから、期初計画を上回って推移すると予想します。

そのため、2025年7月期通期業績予想は、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のすべてが当初計画を上回る見込みです。なお修正後の計画値は、売上・利益ともに過去最高となります。

上記の業績予想に記載されている各数値は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づくものです。国内外の経済動向の変化によって需要が減少する場合には、経営成績に重要な影響を与える可能性があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

以 上